



カムくん通信



ホームページ ↓
美々津小学校だより

7月号①

令和7年7月4日
文責：校長 小野原

笑顔 協力 思いやり みんなが楽しい美々津小

水泳学習をがんばっています！

梅雨が明け、毎日暑い日が続いている。子どもたちも大人も、疲れを残さないように、規則正しい生活を心がけたいものです。

さて、本年度は水泳の時間に富島中の先生に来ていただき、指導をお願いしています。子どもたちも楽しみにしていて、がんばっています。少しでも泳力が身に付いてほしいです。

1学期も残り少なくなりましたが、子どもさんことで気になることがあるときには、いつでも遠慮なくお知らせください。今後ともよろしくお願ひします。



7月の主な行事予定

- 7日（月）～二者面談週間
10日（木） 食に関する授業
（3・4年）
14日（月） 全校集会（夏休み前）
15日（火） いのちの教育
（1・2年）
18日（金） 1学期終業式

8月の主な行事予定

- 22日（金） 牧水かるた大会
26日（火） 2学期始業式

7月の全校集会の話

7月に入りました。夏休みも目の前に来ています。残りの1学期は、学習のまとめと生活の振り返りをしっかりしていきましょう。



さて、昨日から宮崎県は、「いのちの教育週間」になっています。そこで、今日と終業式の2回の校長先生のお話は、「平和と人権」について一緒に考えるお話をしたいと思います。

今日は、「平和について考えよう」です。

この絵（今、図書室に戦争の絵が展示してあります）は、今からちょうど80年前に日本で起きた戦争を描いたものです。この戦争で多くの命が失われました。この戦争を経験したことにより、日本は戦争をしない国になると決意しました。

今、図書室にも展示してありますので、見てみてください。



「戦争」の反対の言葉として、「平和」という言葉が使われますが、「日本は今、平和な世の中だと思いますか?」「みなさんは今、平和に暮らしていますか?」「平和とは何でしょう。」

- ・ 戦争がなくて、安全なこと
- ・ 事件や事故などがないこと
- ・ 落ち着いて生活できること
- ・ みんなが優しく思いやりがあること など

それでは、「平和な世界はどうやって創っていくのでしょうか。」

- ・ 偉い人が平和について考える
- ・ 相手のことを考える
- ・ 自分たちのことだけ考えない
- ・ まわりの人に優しくする

「自分たちのことだけ考えない」「相手のことを考える」「まわりの人に優しくする」など、どれもとても大事だし、そして、一人一人が大切にされるということも大事です。

まずは、自分と自分の身の回りの「小さな平和」を創っていくことが大切です。それが、「大きな平和」につながっていきます。

これは、図書室に置いてある本です。他にも平和についての本が置いてありますので、ぜひ見てみてください。

今日は、「平和」について考えました。次は、「人権」について考えましょう。これで、お話を終わります。



<ある本より>

チームで仕事をするには、お互いの協力が不可欠ですが、中には自己中心的に振る舞うメンバーもいるかもしれません。そのような時、思わず正論で説き伏せようとしてしまいがちですが、人は必ずしも正論では動きません。

Yさんには、受験を控えた息子がいますが、息子は家にいる時、スマートフォンの動画の視聴やゲームをするばかりで勉強をしている様子がありません。

ある日、耐えかねたYさんが息子を注意すると、「お父さんは子供の頃、ちゃんと勉強していたの」と返され、言葉に詰まってしまいました。

振り返れば、Yさんも学生の時、勉強せずによく親に叱られていたのです。いかに自分のことを棚に上げて注意していたのかを反省しました。

職場において部下や後輩を指導することもあるでしょう。そのような時には、自分の過去を顧みると相手の気持ちが理解でき、言い方も変わるはずです。

言葉の説得力は日頃の自分の行動から生まれます。人を正そうと思う時、まずは自分を振り返ると共に、自身の襟も正したいものです。

※ 自分もいろいろと考えさせられる内容でしたので、紹介させていただきました。

